

2019年ノーベル化学賞受賞

第4次産業革命と リチウムイオン電池

講師

聴講方法

当日先着順



名城大学
理工学研究科教授

吉野 彰 氏(よしのあきら)

～リチウムイオン電池の発明者～

2020
6 | **21** 日

名城大学 天白キャンパス 名城ホール

- 地下鉄『塩釜口』駅下車徒歩10分●●
- ◆開場 10:00～
- ◆開演 10:30～11:30
- ◆閉場 11:40
- ◆閉場後理工同窓会総会(会員のみ)

経歴(略歴)

- ・1948年 - 生誕
- ・1970年 - 京都大学工学部石油化学科卒業
- ・1972年 - 京都大学大学院工学研究科修士課程修了
- ・1972年 - 旭化成工業株式会社(現旭化成株式会社)入社
- ・1994年 - (株)エイ・ティー・バッテリー技術開発担当部長
- ・1997年 - 旭化成(株)イオン二次電池事業グループ長
- ・2003年 - 旭化成グループフェロー就任
- ・2005年 - 論文博士にて大阪大学で博士(工学)の学位取得
- ・2005年 - 旭化成(株)吉野研究室 室長
- ・2017年 - 名城大学大学院理工学研究科教授
- ・2017年 - 旭化成名誉フェロー
- ・2019年 - ノーベル化学賞受賞

(受賞、栄典)

- ・1999年 - 科学技術賞(日本化学会)、
Technical Award of Battery Division(米国電気化学会)
- ・2001年 - 市村産業賞功績賞(新技術開発財団)、
関東地方発明表彰文部科学大臣発明奨励賞(発明協会)
- ・2002年 - 全国発明表彰文部科学大臣発明賞(発明協会)
- ・2003年 - 文部科学大臣賞科学技術功労者(文部科学省)
- ・2004年 - 紫綬褒章
- ・2011年 - 山崎貞一賞(材料科学技術振興財団)、C&C賞(NEC)
- ・2012年 - IEEE Medal for Environmental and Safety
Technologies(米国IEEE)
- ・2013年 - グローバルエネルギー賞(ロシア)、
加藤記念賞(加藤科学振興会)
- ・2014年 - チャールズ・スターク・ドレイパー賞(全米技術アカデミー)
- ・2018年 - 日本国際賞(国際科学技術財団)
- ・2019年 - ノーベル化学賞

主催●名城大学理工同窓会 後援●名城大学校友会、名城大学理工学部後援会

お問合せ●名城大学理工同窓会 事務局 〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501

E-mail: meijo.rikoudousoukai@gmail.com